

第48回 日本理学療法学術大会 優秀賞受賞
リハビリテーション部 理学療法士 今井 亮太



昨年度開催された本学会で「撓骨遠位端骨折術後に対する腱振動刺激による運動錯覚が急性疼痛に与える効果」について発表し、優秀賞を受賞致しました。

非受傷側への腱振動刺激が、運動の痛み経験や不安を持つ患者様に対して痛みや関節可動域の改善に繋がり、痛みの慢性化を予防できる可能性がある事を実際の治療で検証し、報告しました。

当院では、多くの科で手術後早期からリハビリを開始します。少しでも患者様の不安が軽減し、安心して治療をして頂けるよう、スタッフ一同治療技術の研鑽に取り組んでいきます。

リハビリテーション部 技師長 森 英人